

山口県労協機関紙 連合山口・労働金庫・こくみん共済coop山口推進本部・県生協連・13地区労福協

やまぐち労福協

vol. 191
2022.12月号

一般社団法人 山口県労働者福祉協議会

〒753-0078 山口市緑町3番29号 TEL (083) 925-7332 FAX (083) 921-1650
Eメール roufuku@orange.ocn.ne.jp 発行人：藤山 毅

福祉メーデー山口県集会 開催

～ 今こそ、労福協の力を。～

11月9日（水）、山口市にて地区労福協・連合山口・事業団体・退職者連合から42名が参集し、第44回福祉メーデー山口県集会を開催しました。網戸副会長の開会挨拶に続き、議長に岩国地区労福協 森本基臣事務局長を選出して集会がスタートしました。

第44回福祉メーデー



— 中繁会長 —

冒頭、中繁会長は「長引くコロナ禍と物価上昇で格差と貧困が拡大している。今こそ、労福協の役割発揮が重要。労働者自主福祉運動の推進を柱に連帯・共同でつくる安心・共生の福祉社会の実現のため活動していく。みなさまの力添えをお願いします。」とあいさつしました。



— 藤山専務 —

基調報告では、県労福協藤山専務より福祉強化キャンペーンと勤労者の福祉向上・生活の安定のための制度・施策の充実を目的とした「2023（令和5）年度対県要請」について、続いて事業団体より、中国労金から「家計の見直し運動」について、また、こくみん共済coopから「こくみん共済coopお役立ちDX」が、県生協連からは「福祉生協さんコープの事業紹介」がそれぞれ報告されました。

今年度はパーソナル・サポートセンターやまぐちより白土統括支援相談員が生活困窮者自立支援事業の支援内容や制度について講演しました。



終わりに、伊藤副会長が「労働団体と福祉事業団体がこれまで以上に連携を強め、地域・職場で寄り添う心を持って、助け合いの機能を発揮していきましょう。」と集会を結びました。

本集会を契機に、すべての働く人の幸せと豊かさをめざして「今こそ、労福協の力を。」を合言葉に「支え合い・助け合い」で持続可能な社会の実現をめざすこと、そのためにも労働者自主福祉運動の推進が必要であることの共通認識を図りました。

山口県へ令和5年度要請書を提出

～ 誰ひとり取り残さない福祉社会の実現をめざして～

11月15日(火) 県庁において、令和5(2023)年度の勤労者福祉の充実強化について要請書を提出しました。県からは小関商工労働部長、鈴森商工労働部次長、山崎労働政策課長、内田班長、松島主任が、また、労福協は中繁会長、藤山専務が出席しました。



－ 小関商工労働部長へ要請書を手交 －

要請にあたり、中繁会長は「長引くコロナ禍や資源高騰による物価上昇など家計や暮らしに大きな影響をもたらしており、誰もが安心して、働き暮らしていけるために、県内勤労者の福祉向上、生活の安定を図るために要請する。しっかり検討いただきたい。」と挨拶し、小関商工労働部長へ要請書を手交しました。続いて藤山専務より、要請内容の趣旨

説明をしました。意見交換の後、小関部長より「コロナ禍により、厳しい財政状況であるが、関係部署で協議し回答したい」と挨拶がありました。要請については、2023年2月17日(金)に県より回答予定です。

【令和5年度 要請項目】

I. 制度・施策の改善と充実について

- (1) 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う支援策の充実強化
 - (2) 安心して暮らせる福祉社会の実現
 - ① 生活困窮者に対する支援
 - ② 結婚・出産・子育てへの支援
 - ③ こどもの貧困・虐待対策
 - ④ 教育の機会均等・奨学金制度の拡充と教育費の負担軽減
 - ⑤ 食品ロスの削減
 - ⑥ 地震等災害保険・共済加入促進
 - (3) 誰もが活躍できる地域社会の実現
 - ① 若者が働きやすい環境づくりの推進
 - ② 高齢者、障がい者が働きやすい環境づくりの推進
 - ③ 持続可能な地域づくりのための協同組合の育成・支援
 - (4) 地方消費者施策の充実
 - ① 生活協同組合事業の活動支援
- ### II. 労働者福祉事業の育成強化について
- (1) 労福協事業に対する援助



西部労福協「第40回研究集会」開催

テーマ「平和で安心して働きくらす持続可能な社会を！」

11月10日(木) 広島市にて開催された研究集会には藤山専務、辻野理事(こくみん共済coop山口推進本部)、藤本生活あんしんネット相談員の3名が参加しました。はじめに、中央労福協の南部事務局長より「奨学金制度改善・教育費負担軽減」について、これまでの中央労福協の歴史と奨学金制度改善の取り組み、「つなぐ・つながる」労働者自主福祉運動の必要性、労福協がめざす2030年ビジョンや社会像の講話がありました。続いて、県立広島大学大学院経営管理研究科の木谷宏教授より「労働者福祉としての働き方改革～感染症リスク社会



中央労福協 南部事務局長



県立広島大学大学院 木谷教授

における働きがいとは～」と題した講演がありました。木谷教授は「これからの労働者福祉は、働く人の達成感を高め働きがいのある社会をめざしていくことが大切である。」と述べ、広島県の働き方改革の取り組みを紹介しました。

福祉事業団体合同推進 **全体** 会議



8月27日（土）山口市において、労働者自主福祉運動の歴史・理念を再認識し、取り組む意義や役割などの課題を労福協全体で共有することを目的として、地区労福協役員47名の参加により「福祉事業団体合同推進全体会議」を開催しました。あいさつに立った中繁会長は、日ごろの労福協運動の運営・活動に対する謝意と「労働者自主福祉運動への参画と推進の深堀を図り、組合員の可処分所

得の向上と福祉事業団体の利用拡大につなげていこう」と開催主旨への理解と協力を求めました。各報告を受け、参加者からは、「労働者自主福祉運動の歴史・理念を継承していくこと、それを若い世代にどう伝えていくかが課題。」とした意見があり、若年層への発信やアプローチの強化と、福祉事業団体とさらに連携して利用拡大に取り組むことを確認しました。

「コロナ禍における山口県内勤労者・生活者への影響に関するアンケート調査」報告

九州大学大学院の高野和良先生が「回答者のほとんどが生活や収入が比較的安定している層であることから6割が世帯収入に特段増減はないと回答している。また、多くの人が外出自粛に伴うストレスや友人との接触機会の減少による孤立感を覚えている。」と解説。また、若年層ほど業績主義や競争・自己責任論や就業形態の違いによる賃金格差は当然という考えを支持する傾向があることが分かり、世代間の社会認識の差異が見逃げせない課題になっていることも報告された。



こくみん共済coop中央推進会議制作DVD「よくわかる！労働者自主福祉運動」視聴



労金・こくみん共済coopは、労働者自主福祉運動の柱である「自助・共助・公助」をベースに労働者が自ら設立し運営している主な事業団体であることや、その理念・歴史について改めて理解を深めた。

中国労働金庫「家計の見直し運動」



中国労金からは、働く人の夢と共感を創造する運動を展開する「家計の見直し運動」について、山口支店の中川諒代理が報告。ライフイベントに沿った支出やローンの見直しなど、生活向上のため他の金融機関ではできない“ろうきん”の取り組みが紹介された。

こくみん共済coop「保障設計運動」



こくみん共済coopは浅田晴男事業推進部長より、豊かで安心できる暮らしづくりのための“保障設計運動”について説明された。自分に合ったライフプランを計画・実行をすることで、保障の充実と家計支出の軽減、可処分所得の拡大効果が期待されるとし、そのためにもたすけあい制度である共済を利用してほしいとまとめた。



第32回山口県勤労者文化展

11月1日（火）～10日（木）に開催した文化展には、多くのみなさまにご来場いただきました。今年は写真31点、絵画20点の出品があり、来場者は鑑賞と同時に審査員を兼ねて投票を行いました。

絵画の部では風景や人物などを切り取った力作が多く、細やかな描写や技法などが関心

を集め、「リビングに飾りたい」とのコメントもありました。写真の部では、自然やイベントなどの美しいワンショットを捉えた作品が多く、最優秀賞「春の艶」には「カメラワークが素晴らしい」「光や色彩が美しい」など多くの感想が寄せられました。

投票結果は以下のとおりです。

第32回 山口県勤労者文化展 入賞者

《 絵画の部 》

※敬称略

賞	作品名	作者名	地区労福協（所属）	
山口県労福協会長賞	津和野にて	中村 秀子	下 松	東ソー労働組合OB
中国労働金庫 山口県営業本部長賞	クリスマスローズ	原田富士子	下 松	津永産婦人科
こくみん共済coop 山口推進本部長賞	あきいろ	水木 純子	下 松	下松郵便局
連合山口会長賞	朝日に映える滝	丸山 正博	下 関	三菱重工グループ労連下関地区本部
山口県生協連会長賞	湯布院の朝	橋本美保子	下 松	小林耳鼻咽喉科OB

《 写真の部 》

※敬称略

賞	作品名	作者名	地区労福協（所属）	
山口県労福協会長賞	春の艶	松岡なほん	下 松	日立ハイテクノロジーズ
中国労働金庫 山口県営業本部長賞	秋色（しゅうしょく）	西山 敏和	防 府	小郡郵便局
こくみん共済coop 山口推進本部長賞	ママ じょうず！！	藤本 哲男	下 松	日立ハイテクノロジーズOB
連合山口会長賞	いざ東京へ！ ～「あさかせ」柳井駅にて～	山田 博之	下 松	日立製作所労働組合笠戸支部
山口県生協連会長賞	見つめ合い	磯村 成美	柳 井	柳井地区ろうきん友の会



【絵画の部】山口県労福協会長賞
 題名 「津和野にて」
 作者 中村秀子さん
 （東ソー労働組合OB）



【写真の部】山口県労福協会長賞
 題名 「春の艶」
 作者 松岡なほんさん
 （日立ハイテクノロジーズ）